

鼠径ヘルニアの手術を受けられる患者様へ

患者様氏名:

受付医師:

受け持ち看護師:

手術の開始時間は
()時頃です

月日(日時)	経過(病日等)	入院日(手術前日)	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2日目(退院日)
達成目標	◇手術について理解し、同意しています ◇手術に向けての準備が整っている。			◇麻酔の副作用や合併症がなく経過する (麻痺、頭痛、出血)。 ◇傷の痛みが軽減できる。	◇創傷がコントロールでき、歩行できる ◇創部に異常がない ◇退院後の生活について理解できる	
治療・薬剤 (点滴・内服) リハビリ	・()時に下剤を服用します。	手術30分前から準備を始めてます <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">手術の開始時間は ()時頃です</div> ・朝()時に洗腸をします	夕方まで持続点滴があります 			
処置	下腹部(そけい部)の除毛を行います。					
検査						
活動 安静度	・制限はありません。			・手術後はベッド上安静となります。 ・手術後、3時間後に主治医の許可がでたら、歩行できます。最初はふらつくことがあるので、看護師が付き添い歩行をします。	制限はありません。	
食事	・夕食後()時より絶食となります。 ・水分は()時まで飲めます。	・朝から絶食です 	・主治医の許可が出たら、飲水が出来ます ・夕から食事ができます。 			
清潔	・除毛後に入浴してください。				・お体を拭きます。	・主治医の許可ができれば、防水テープで保護してシャワーをすることができます
排泄				・主治医の許可が出るまではベッド上での排泄となります。 ・尿が出ない時は一時的に着を入れて導尿することがあります。 ・歩行の許可が出たらトイレに行けます。		
患者様及び ご家族への説明 生活指導 リハビリ指導 栄養指導 服薬指導	・主治医から入院治療計画・手術の説明があります ・看護師から入院生活の説明があります ・同意書や必要な物品が揃っているか確認させて頂きます(必要物品: 和式寝衣1着・バスタオル1枚・T字帯1枚)	・手術開始から手術終了までご家族には控え室でお待たせいただく必要があります	・手術後、主治医からご家族に手術の結果の説明があります 	<退院後の生活について> ・パンフレットをお渡しして説明いたします ・創の発赤や腫れがあるときは外来を受診してください ・入浴は主治医の許可が出てから行ってください ・日常生活上の注意点としてヘルニアの再発予防のために腹圧を避けるような生活を心がけて下さい(詳しい内容はパンフレットに記載しています)		

*この計画書は診療の概要を記したものであり、状況に応じて変更することがありますのでご了承ください。

国立病院機構神戸医療センター外科 2016.1改訂

*不明な点があれば、遠慮なく担当医または看護師にご相談ください。